

平成30年4月24日

各位

和歌山大学教育学部附属特別支援学校
校長 林 修
(公印省略)

平成30年度 公開研修会について (御案内)

惜春の候、皆様方におかれましては、益々御健勝のことと存じます。

平素は、本校の教育に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年度公開研修会を下記のとおり開催します。大変お忙しいとは存じますが多くの方々の参加をお願いします。

なお、申し込みは、5月25日(金)までとなっています。必要事項を御記入の上FAXもしくはメールにてお願いします。

記

1 日 時

平成30年5月29日(火) 15時30分～17時00分(受付15時10分～)

2 会 場

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

〒641-0031 和歌山市西小二里2-5-18

3 講 演

「発達障害のある子どもの養育者・きょうだいへの支援について」

講師 和歌山大学教育学部 竹澤 大史 先生

4 講演要旨

発達障害のある子どもへの支援において、最も身近な存在である家族への支援は大きな意義を持っています。子どもへの支援と同様に、家族への支援においても、ライフステージに沿った早期からのアプローチが重要だと考えられています。特に幼児期には診断告知や集団参加が始まるため、養育者の不安やストレスが高まりやすく、これらを軽減するような支援が求められます。きょうだいへの支援も重要な課題です。障害のある子どもと共に育つ中で、きょうだいは様々な思いを抱き経験を重ねます。養育者への支援と同様に、きょうだいの多様なニーズに即した支援が求められます。家族への継続的な支援を実現するためには、専門家による直接的なアプローチに加え、家族同士の支え合いをサポートすることも重要です。今回は、発達障害のある子どもの家族への支援について、具体的な方法を紹介しながら考えてみたいと思います。

5 その他

- ・駐車場は限りがありますので、できる限り、公共交通機関を御利用ください。
- ・公開研修会に参加申し込みされる方で、手話通訳等合理的配慮を希望される方は、5月8日(火)までにその旨を御連絡ください。